

表紙の人

小林 陵侑 さん
1996年生まれ。第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京)で、スキージャンプ男子個人ノーマルヒル優勝、個人ラージヒル第2位。2018/2019及び2021/2022FISスキージャンプ・ワールドカップで、男子個人総合優勝。2019年、2022年県民栄誉賞。八幡平市出身。

永井 秀昭 さん
1983年生まれ。第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京)で、ノルディックスキー複合男子団体ラージヒル第3位。2022年岩手県スポーツ賞。八幡平市出身。

contents

【特集1】令和4年度予算
あなたとみんなの幸福を
守り育てる予算の使いみち p01

住むならIWATE p05

【復興キラリ】
普代アビーロード商店街 p06

【特集2】新型コロナウイルス感染症対策
もしも自宅療養になったら? p07

【教えて!いわて県民計画】
県産木材を活用した住宅建築 p09

【しあわせレシピ】
ブルーベリーとヨーグルトのパレタ p10

4広域振興局からのお知らせ p11

岩手県からのお知らせ p13

【NEXT STARS】
輝く岩手の若者たち!
読者アンケート&プレゼント 裏表紙

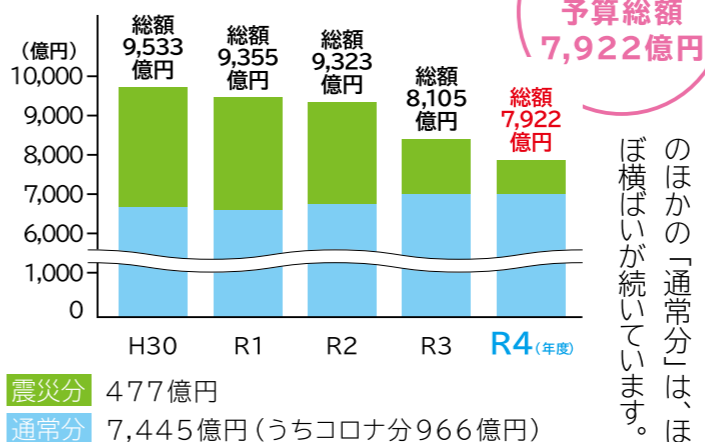
当誌に掲載されている情報は、2022年5月1日現在のものです。新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況によっては、掲載した内容に変更が生じる場合があります。

予算の規模は?

あなたと
みんなの幸福を
守り育てる
予算の使いみち

今年度は、「コロナ禍を乗り越え
復興創生をデジタル・グリーンで実
現する予算」です。

新型コロナウイルス感染症対策
を徹底するとともに、復興を着実
に進め、「お互いに幸福を守り育て
る希望郷いわて」の実現に向けて、
さまざまなお取り組みを進めていき
ます。



予算のポイントと主な取り組みは?

新型コロナウイルス感染症対策

医療提供体制の強化やワクチン接種体制
の確保を図りつつ、社会生活・経済活動
を支える取り組みなどを行います。

医療提供体制の強化や
まん延防止の取り組み

医療提供体制の強化、ワクチン接種
体制の確保、感染症が発生した介護
施設などへの支援、相談体制の強化、
充実、円滑なPCR検査などの実施

社会生活・経済活動を
支える取り組み

「社会生活関係」生活支援、女性への相談対応
「経済活動関係」事業者への経営相談対応や資
金繰りの支援、地場産業の支援、観光・宿泊事
業者への支援

デジタル化による新しい
働き方・暮らし・学び

デジタル化や先端技術の活用による生産性・
利便性の向上、ICTを活用した教育の充実



東日本大震災津波からの
復興の推進

被災者の心のケア、伝承・発信などの取り
組みを行います。

安全の確保

広域防災拠点への備蓄の推進、河川などの
災害復旧、再生可能エネルギーの導入促進

暮らしの再建

被災者の心のケア、被災者の生
活支援、被災児童の支援、復興教
育の推進、復興まちづくり支援

なりわいの再生

中小企業などの支援、さけ・ますなどの水
産資源の回復、水産業・加工業の人材確保、
水産加工業のDX(※)推進

※デジタルトランスフォーメーション。進化したデジタル
技術を浸透させることで、人々の生活をより良いも
のへと変革することを意味します。

未来のための伝承・発信

復興情報の発信、さんりく音楽祭の開催、復
興コンサートアーカイブの発信



いわて県民計画(2019)
2028)に基づく取り組み

幸福度向上を図る10の分野の政策を着実
に進めるとともに、人口減少社会への対
応、デジタル化の推進、グリーン社会の実
現の3つのテーマに沿った取り組みに力を
入れます。

詳しくは、3・4ページを
ご覧ください。

行財政運営の改革

中期的な財政見通しを立て、計画的な財政
運営や予算編成を行っています。

より安定的な行財政基盤を固めるため、有
識者による研究会を開催し、行財政の構造
的・中長期的な課題を分析。国からの交付
金を最大限に活用しながら財政の健全化
に配慮します。



いわて県民計画(2019~2028)に 基づく主な取り組みをピックアップ!



※第3期以降の「復興推進プラン」の取り扱いは、今後の復興の状況を踏まえながら検討

「いわて県民計画(2019~2028)」とは、岩手県の長期的な将来を展望し、県民みんなで目指す将来像と、その実現に向けて取り組む政策の基本方向をまとめたもの。基本目標である「東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」を実現するため、10年間の長期ビジョンと、4つのアクションプランで構成されています。長期ビジョンでは、10の政策分野が示されています。

10の政策分野

安全

地域コミュニティにおける防災体制の強化、地域における防犯活動の促進、特殊詐欺の被害予防対策

居住環境・コミュニティ

公共交通のバリアフリー化の支援、移住・定住の促進、日本スポーツマスターズ2022岩手大会といわて八幡平白銀国体の開催

教育

いわて幼児教育センターの設置、60プラスプロジェクトによる児童生徒のより良い生活の確立、県立釜石祥雲支援学校の移転、高校魅力化の取り組みの推進

家族・子育て

産前・産後のサポートの充実、ヤングケアラーなど困難を抱える子どもへの支援、医療的ケア児支援センターの設置

健康・余暇

脳卒中など循環器病等の予防に関する取り組み、医師の確保を図るための体制整備、生活困窮者の自立支援

参画

男女共同参画の推進、若者・女性の活躍支援、ワーク・ライフ・バランスの促進

社会基盤

道路環境の改善、クルーズ船の誘致プロモーション、公営住宅の維持管理や整備

自然環境

三陸ジオパークを活用した地域振興の推進、循環型地域社会の形成推進、海洋エネルギーを活用した新産業の創出

歴史・文化

世界遺産を核とした関連文化資源ネットワークの構築による情報発信、「マンガ」を活用した海外との文化交流の実施

仕事・収入

飲食店支援のプレミアム食券の発行、三陸観光を軸とした地域づくりの推進、農林水産業の新規就業者への支援

令和4年度は、「人口減少社会への対応」「デジタル化の推進」「グリーン社会の実現」を重点テーマとして取り組みを進めていきます

人口減少社会への対応

第二期岩手県ふるさと振興総合戦略のもと、自然減(出生数の減少など)や社会減(県外への人口流出)への対策を強化します。

自然減対策

社会全体で子育てを応援する県民運動の展開、産後ケアの実質無償化、結婚サポートセンター「i-サポ」によるマッチング支援

社会減対策

U・Iターンの促進、県営住宅のお試し居住、就職促進情報誌の発行、帰省者へのプロモーション

デジタル化の推進

県民の皆さんがデジタル化によってより快適な暮らしを送れるように、行政や社会・暮らし、産業のDXを推進するとともに、DXを支える基盤整備を促進します。

行政のDX推進

自治体の業務の効率化や行政サービスの向上

社会・暮らしのDX推進

教育・医療などのデジタル化による質・利便性の向上、スポーツ指導への映像分析技術の活用

産業のDX推進

中小企業のデジタル化や人材育成の支援、スマート農林水産業の取り組み支援

DXを支える基盤整備の促進

5Gなど情報通信基盤の整備促進

グリーン社会の実現

再生可能エネルギーの活用や森林資源の利用促進など地域の強みを生かして地域経済と環境の好循環を進めていきます。

全般的な取り組み

有機農業の推進、温室効果ガスの削減に向けた住まいの省エネ化

森林資源の循環利用

森林整備の促進、住宅の県産材利用の促進、民間商業施設の木造化支援

水素利活用

水素ステーションの設置及び燃料電池自動車の導入支援

自立分散型エネルギー

洋上風力発電の事業化支援、家庭や事業所での省エネルギー化促進

